#### 1. 概要

本仕様は、F網サービスの端末回線線端接続における網コネクションの設定、維持及び切断復旧のための手順を規定しています。これらの手順は一次群速度インタフェース構造におけるDチャネルを介して送受されるメッセージに関して規定したものです。

本規定は、当社の総合ディジタル通信サービス契約約款の技術条件(以下、INS-UNI条件と記します)に準拠しています。

なお、本仕様は当社網と特定中継系事業者網間に適用します。当社網と他の事業者網との間では、適用できない場合があります。

- 2.呼制御の概説【INS-UNI条件に準拠する】
- 3.メッセージの機能の規定

本章は、各メッセージの機能定義及び情報内容(すなわち意味)に着目しメッセージ構成の概要を述べます。 各規定は、以下の項目を含む。

- a)メッセージの転送方向と使用法の簡潔な記述、及び定義区間。
  - 1.ローカル定義区間:発信側又は着信側のいずれか一方のアクセスにのみ関連
  - 2.アクセス定義区間:発信側・着信側アクセスに関連するが、網内には関連しない
  - 3. デュアル定義区間:発信側又は着信側のいずれか一方のアクセス及び網内に関連
  - 4 . グローバル定義区間:発信側・着信側アクセスに関連し、かつ網内に関連
- b)メッセージ内に現れる順にコード群 "0"情報要素を示した表(全てのメッセージ種別に共通な相対的順序) 各々の情報要素に対して、表は以下のものを示す。
  - 1.情報要素を規定する本仕様の項番。
  - 2.情報要素が送信されうる方向。 例:ユーザから網('u n')、網からユーザ ('n u')、 もしくは('両方向')。
    - (注)本セクションの「ユーザ網」という用語では、TE-交換機、NT2-交換機インタフェース構造を表している。
  - 3. 必須 (' M ')、もしくはオプション (' O ') オプションの情報要素については、情報要素が含まれる環境を (注)で記述する。
  - 4.情報長欄の'\*'は情報要素長の最大オクテット数を規定せず、ディジタル網またはサービスに依存し得ることを示す。
- (注)全てのメッセージは、他のコード群6の情報要素と4.5.2~4.5.4節で記述されたコーディングル
  - ールに従った固定シフト情報要素を含む場合があります。これらは、第3章の各表には含まれていない。
- c)必要に応じた詳細な注釈。
- 3.1 回線交換モード接続制御用メッセージ
  - 表3-1に、回線交換モード接続制御のためのメッセージを示します。

表 3 - 1 回線交換モード接続制御のためのメッセージ

	参照		
呼設定用メッセージ			
呼出 ( ALERTing )	3.1.1		
呼設定受付(CALL PROCeeding)	3.1.2		
応答(CONNect)	3.1.4		
応答確認(CONNect ACKnowledge)	3.1.5		
経過表示 (PROGress)	3.1.10		
呼設定(SETUP)	3.1.16		
呼設定確認 (SETUP ACKnowledge)	3.1.17		
【規定しない】			
通信中メッセージ【規定しない】			
再開(RESume)	3.1.13		
再開確認(RESume ACKnowledge)	3.1.14		
再開拒否(RESume REJect)	3.1.15		
中断 (SUSPend)	3.1.20		
中断確認(SUSPend ACKnowledge)	3.1.21		
中断拒否(SUSPend REJect)	3.1.22		
ユーザ情報 (USER INFORMATION)	3.1.23		
呼切断復旧用メッセージ			
切断(DISConnect)	3.1.6		
解放(RELease)	3.1.11		
解放完了(RELease COMPlete)	3.1.12		
その他のメッセージ			
輻輳制御(CONGESTION CONTROL)	3.1.3		
【規定しない】			
ファシリティ(FACILITY)【規定しない】	3.1.7		
付加情報 (INFOrmation)	3.1.8		
通知(NOTIFY)	3.1.9		
状態表示(STATUS)	3.1.18		
状態間合(STATUS ENQuiry)	3.1.19		

<sup>3.1.1 「</sup>呼出」(ALERTing)【INS-UNI条件に準拠する】

<sup>3 . 1 . 2 「</sup>呼設定受付」(CALL PROCeeding)【INS-UNI条件に準拠する】

<sup>3 . 1 . 3 「</sup>輻輳制御」(CONGESTION CONTROL)【規定しない】

- 3.1.4 「応答」(CONNect)【INS-UNI条件に準拠する】
- 3.1.5 「応答確認」(CONNect ACKnowledge)【INS-UNI条件に準拠する】
- 3.1.6 「切断」(DISConnect)【INS-UNI条件に準拠する】
- 3.1.7 「ファシリティ」(FACILITY) 【規定しない】
- 3.1.8 「付加情報」(INFOrmation)【INS-UNI条件に準拠する】
- 3.1.9 「通知」(NOTIFY)【INS-UNI条件に準拠する】
- 3 . 1 . 1 0 「経過表示」(PROGress)【INS-UNI条件に準拠する】
- 3.1.11 「解放」(RELease)【INS-UNI条件に準拠する】
- 3.1.12 「解放完了」(RELease COMPlete)【INS-UNI条件に準拠する】
- 3 . 1 . 1 3 「再開」(RESUME)【規定しない】
- 3.1.14 「再開確認」(RESUME ACKNOWLEDGE)【規定しない】
- 3.1.15 「再開拒否」(RESUME REJECT) 【規定しない】
- 3.1.16 「呼設定」(SETUP)

本メッセージは、発信ユーザから網へ、もしくは網から着ユーザに呼設定を開始するために転送される。(参照 表3-1-16)

表 3 - 1 - 1 6 「呼設定」(SETUP) メッセージ内容

メッセージ種別: 呼設定 定義区間 : グローバル

: 両方向

方 向

情 報 要 素	参 照	方 向	種別	情報長
プロトコル識別子	4.2	[IN:	S-UNI条件に準捌	処する】
呼番号	4.3	[IN:	S-UNI条件に準捌	処する】
メッセージ種別	4.4	[IN:	S-UNI条件に準捌	処する】
送信完了【規定しない】	4.5.27	[IN:	S-UNI条件に準拠	処する】
繰り返し識別子	4.5.24	[IN:	S-UNI条件に準捌	処する】
【規定しない】				
伝達能力	4.5.5	[IN:	S-UNI条件に準拠	処する】
チャネル識別子	4.5.13	[IN:	S-UNI条件に準捌	処する】
経過識別子	4.5.23	[IN:	S-UNI条件に準捌	処する】
網特有ファシリティ	4.5.21	[IN:	S-UNI条件に準捌	処する】
【規定しない】				
表示	4.5.16	[IN:	S-UNI条件に準捌	処する】
キーパッドファシリティ	4.5.18	[IN:	S-UNI条件に準捌	処する】
シグナル	4.5.28	[IN:	S-UNI条件に準捌	処する】
発番号	4.5.10	両方向	0 (注1)	2 - 3 6
発サブアドレス	4.5.11	[IN:	S-UNI条件に準携	処する】
着番号	4.5.8	両方向	O(注2)	2 - 3 5
着サブアドレス	4.5.9	1 I ]	NS-UNI条件に <sup>2</sup>	<b>捧拠する】</b>
中継網選択【規定しない】	4.5.29	[IN:	S-UNI条件に準拠	処する】
低位レイヤ整合性	4.5.19	[IN:	S-UNI条件に準排	処する】
高位レイヤ整合性	4.5.17	[1]	N S - U N I 条件に <sup>2</sup>	<b>準拠する</b> 】
ユーザ・ユーザ	4.5.30	両方向	0(注3)	2 - 131
固定シフト	4.5.3	[IN:	S - U N I 条件に準捌	処する】
契約者番号情報要素	4.6.5	n u	0(注4)	2 ~ 35
無鳴動着信指示情報要素	4.6.6	u n	O(注5)	1

- 注1 発信ユーザ識別のために、発信ユーザまたは網によって本メッセージに含まれます。なお、F網が発信ユーザの場合には本情報要素には発番号情報 (「161」) が設定されます。F網ユーザが発信ユーザの場合には、網からユーザ(F網)の本情報要素には必ず発番号が設定されます。
- 注2 ユーザから網へ着番号情報を転送するために、"着番号"情報要素もしくは"キーパアッドファシリティ" 情報要素が本メッセージに含まれます。なお、網から着信ユーザ(F網)への本メッセージにはF網への アクセス番号(161、162、003501あるいは003502)が設定されます。
- 注3 発信ユーザがアナログG3ファクシミリの場合、F網へのアクセス番号「161」後の後続番号を転送する際に、網からユーザの方向で本メッセージに含まれます。
- 注4 網から契約者番号情報要素あるいは汎用番号情報要素が送信された場合、網からユーザの方向で本メッセージに含まれる。
- 注5 発信ユーザが着信ユーザに対して特定周波数(1300Hz)を送信する際に、ユーザから網の方向で本 メッセージに含まれる。

### 【INS-UNI条件では の規定が異なる】

- 3.1.17 「呼設定確認」(SETUP ACKNOWLEDGE) 【規定しない】
- 3.1.18 「状態表示」(STATUS)【INS-UNI条件に準拠する】
- 3.1.19 「状態間合」(STATUS ENQUIRY)【INS-UNI条件に準拠する】
- 3.1.20 「中断」(SUSPEND) 【規定しない】
- 3.1.21 「中断確認」(SUSPEND ACKNOWLEDGE) 【規定しない】
- 3.1.22 「中断拒否」(SUSPEND REJECT) 【規定しない】
- 3.1.23 「ユーザ情報」(USER INFORMATION) 【規定しない】
- 3.2 回線交換呼と対応しないユーザ・ユーザ信号用メッセージ【規定しない】
- 3.3 グローバル呼番号を用いたメッセージ【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.メッセージフォーマットと情報要素のコーディング【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.1 概要【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.2 プロトコル識別子【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.3 呼番号【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.4 メッセージ種別【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.5 他の情報要素
- 4.5.1 コーディング規定【INS-UNI条件に準拠する】
- 4 . 5 . 2 コード群の拡張【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.5.3 固定シフト手順【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.5.4 一時シフト手順【規定しない】
- 4.5.5 伝達能力 [Bearer capability] 【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.5.6 呼識別 [Call identity] 【規定しない】
- 4 . 5 . 7 呼状態 [Call state] 【規定しない】
- 4.5.8 着番号 [Called party number]【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.5.9 着サブアドレス [Called party subaddress] 【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.5.10 発番号 [Calling party number] 【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.5.12 理由表示 [Cause] 【規定しない】
- 4.5.13 チャネル識別子 [Channel identification] 【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.5.14 輻輳制御レベル [Congestion level] 【規定しない】

- 4.5.15 日時 [Date/time] 【規定しない】
- 4.5.16 表示 [Display] 【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.5.17 高位レイヤ整合性 [High layer compatibility] 【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.5.18 キーパッドファシリティ [Keypad facility] 【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.5.19 低位レイヤ整合性 [Low layer compatibility] 【INS-UNI条件に準拠する】
- 4 . 5 . 2 0 モアデータ [More data] 【規定しない】
- 4.5.21 網特有ファシリティ [Network-specific facilities] 【規定しない】
- 4.5.22 通知識別子 [Notification indicator] 【規定しない】
- 4.5.23 経過識別子 [Progress indicator] 【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.5.24 繰り返し識別子【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.5.25 初期設定表示 [Restart indicator] 【規定しない】
- 4.5.26 分割メッセージ [Segmented message] 【規定しない】
- 4.5.27 送信完了 [Sending complete] 【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.5.28 シグナル [signal] 【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.5.29 中継網選択 [Transit network selection] 【規定しない】
- 4.5.30 ユーザ・ユーザ [User-user] 【INS-UNI条件に準拠する】

#### 4.6 網特有の情報要素

- 4.6.1 料金通知【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.6.2 発信専用チャネル識別子【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.6.3 汎用通知【INS-UNI条件に準拠する】
- 4.6.4 転送元番号【INS-UNI条件に準拠する】

## 4 . 6 . 5 契約者番号

本情報要素は、網特有であり、固定シフト手順を用いて使用する。本情報要素は、図4-6-5及び表4-6-5に示すようにコード化する。

8	7	6	5	4	3	2	1	オクテット
0	0	0	0	0	1	0	1	1
			契約者都	番号情報要詞	<b>素識別子</b>			<u>'</u>
			契約者番	号内容長				2
1 拡張	番	号 種	別		番号計画	画識別子		3
0			番号デ	ィジット()	I A 5 )			4 ~ 3 5

図4-6-5/ 契約者番号情報要素

表4-6-5/ 契約者番号情報要素

## 番号種別(オクテット 3、ビット 7~5)

7	6	<u>5</u>	
0	0	0	予約済
0	0	1	予約済
0	1	0	国内番号
0	1	1	予約済
1	0	0	市内番号
70	D他		予約済

# <u>番号計画識別子(オクテット 3、ビット 4~1)</u>

4	3	2	1	
0	0	0	1	ISDN/電話番号計画(勧告E164/163)
その	D他			予約済み

## <u>番号ディジット(オクテット 4~35、ビット 7~1)</u>

このフィールドは、番号 / ダイヤリング計画で規定されたフォーマットに従って、IA5キャラクタでコード化される。

### 4.6.6 無鳴動着信指示

本情報要素は、網特有であり、固定シフト手順を用いて使用する。本情報要素は、図4-6-6及び表4-6-6 に示すようにコード化する。

8	7	6	5	4	3	2	1	オクテット
0	0	0	0	0	1	0	1	1
			無鳴動着信	指示情報	要素識別子			'
			無鳴動着信	指示内容長	Į.			2
1 拡張	0	0	0		着信サーと	ごス識別子		3

図4-6-6/ 無鳴動着信指示情報要素

表 4 - 6 - 6 / 無鳴動着信指示情報要素

着信サービス識別子(オクテット 3、ビット 4~1)

4	3	2	<u>1</u>	
0	0	0	0	特定周波数(1300Hz使用無鳴動着信)
その	D他			予約済

# 【INS-UNI条件では を規定していない】

- 5.回線交換呼制御手順【INS-UNI条件に準拠する】
- 6. ユーザ・ユーザ信号手順【INS-UNI条件に準拠する】

- 7.スティミュラス端末のための回線交換付加サービスの適用【INS-UNI条件に準拠する】
- 8.システムパラメータ【INS-UNI条件に準拠する】
- 9.理由表示の使用方法および生成源【INS-UNI条件に準拠する】